

令和3年1月6日

各位

有限会社ケアサービス米子
代表取締役 三代 充夫

新型コロナウイルス感染者の発生について(第1報)

有限会社ケアサービス米子は、1月4日(月)に当社運営の社会福祉施設「鳥取ふれあい共生ホーム 照陽の家」に勤務する職員1名について、新型コロナウイルス感染症検査(PCR検査)の結果、陽性であることを確認いたしました。

現在、鳥取県、米子市による合同対策本部、米子保健所の指導の下、当該職員と接触のあったご利用者様、当社職員に新型コロナウイルス感染症検査(PCR検査)を実施しており、数名が陽性だと確認されております。今後すべての検査結果が判明次第、速やかに当社ホームページにてご報告いたします。

当社は、かねてより新型コロナウイルスの感染拡大防止に対応するため、毎日の検温をはじめとした職員の健康状態のチェック、マスクの着用、手指の消毒、施設内の室内換気等の対策を講じてまいりました。しかしながら、今回このような事態となり、当社施設をご利用いただいております皆様、ご家族の皆様には、大変ご心配とご迷惑をお掛けすることになり、誠に申し訳ございません。

施設につきましては、当該職員が立ち入ったエリアを含め、施設内の消毒実施が完了しており、今後の対応について行政をはじめとした関係機関と協議を進めております。当社ではこの事態を重く受け止め、新型コロナウイルス感染防止対策により一層努めてまいります。何卒ご理解ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。